

JFA 第 6 回全日本 U-18 フットサル選手権大会東北大会 要項

- 1 名 称 JFA 第 6 回全日本 U-18 フットサル選手権大会東北大会
- 2 主 催 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 後 援 福島県教育委員会 郡山市
- 4 主 管 一般財団法人福島県サッカー協会、福島県フットサル連盟
- 5 期 日 2019 年 6 月 22 日（土）～6 月 23 日（日）
- 6 会 場 西部第二体育館（福島県郡山市待池台 1-7 024-959-4554）
- 7 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会という。）に「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 前項のチームに所属する 2001 年 4 月 2 日以降、2007 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 前項のチームに所属する 2001 年 4 月 2 日以降、2007 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

- ④ 高体連加盟チームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。

- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

7 参加チームとその数

- (1) 参加チームは、原則東北各県から2チームずつ選出された計12チームとする。ただし、2チームを選出できない県があった場合は、本大会の開催県から1チームを補充することができるものとし、なお12チームに満たない場合は、本大会の開催県ローテーションの順に従い、1チームずつ補充するものとする。
- (2) 上記(1)の確認を行った結果本年度の各県参加チームについては次の通りとする。

青森県 1：岩手県 2：宮城県 2：福島県 2：山形県 2：秋田県 3

8 大会形式

- (1) 1次ラウンド：12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位1チームの4チームが決勝ラウンドへ進出する。順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。

勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
- | | |
|-----------------|-------|
| (ア) 警告1回 | 1ポイント |
| (イ) 警告2回による退場1回 | 3ポイント |
| (ウ) 退場1回 | 3ポイント |
| (エ) 警告1回に続く退場1回 | 4ポイント |
- ⑦ 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

- (2) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。

なお、準決勝敗者同士による3位決定戦を行なわない。

9 競技規則

大会実施年度の日本協会「フットサル競技規則」による。

10 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ

1次ラウンド：36m×18mとする。

決勝ラウンド：40m×20mとする。

- (2) ボール

試合球：モルテン製ヴァンタジオ 4000 フットサル (F9V4001) 4号ボール

- (3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
- (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号のついたものを着用すること。
- (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ク) その他のユニフォームに関する事項については日本協会のユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① 1 次ラウンド及び準決勝：30 分間（前後半各 15 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 8 分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ② 決勝：40 分間（前後半各 20 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1 次ラウンド：引き分け
- ② 準決勝：PK 方式により決勝戦進出チームを決定する。
PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

- ③ 決勝：10 分間（前後半各 5 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により優勝チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

11 懲 罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会に出場する選手にあっては、全国大会で、全国大会に出場しない選手にあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、本大会主管県サッカー協会フットサル委員会の委員長とする。

12 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とし、選手は本大会の予選となる県大会に登録していること。ただし、3 名を上限に本大会の予選となる県大会に登録していない選手を記載できる。その場合は、第 6 条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で標記しなければならない。
- (3) 申込締切日：2019 年 6 月 10 日（月）
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (5) 参加チームのエントリーは日本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」より行う。
- (6) プライバシーポリシー同意書は、申込期日までに大会事務局まで FAX 送信すること。また、原本を代表者会議の際に提出すること。
- (7) チームは、ユニフォーム（シャツ）と異なる色彩のピブスを 2 色以上準備すること。

13 選手証

各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会が発行する選手証（写真が登録されたもの）を持参すること。なお、選手証等が確認できない場合は試合に出場できない。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

14 参加料

参加料は、1 チーム 20,000 円とし、6 月 10 日（月）までに下記の口座に振込こと。

なお、振込依頼人名はチーム名とすること。

<振込先> 振込先 ゆうちょ銀行 八一八（ハチイチハチ） 口座番号（普通）3865716
口座名 一般社団法人東北サッカー協会フットサル委員会

15 表彰

優勝、準優勝のチームに賞状を授与する。

なお、優勝チームは全国大会への出場権を得る。

16 組み合わせ

一般社団法人東北サッカー協会フットサル委員会において抽選し決定する。（別紙のとおり）

17 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング（MCM）

チーム代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティング（MCM）を以下の通り行う。

チーム代表者（代理可）は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティング（MCM）に出席しなければならない。

<代表者会議>

2019年6月22日（土）9：00より、西部第二体育館内2F会議室にて実施する。

<マッチコーディネーションミーティング（MCM）>

1次ラウンド：代表者会議時に併せて実施する。

決勝ラウンド：原則として各試合60分前にて実施する。

18 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

19 負傷対応

大会中のケガ等については、チームの責任で対処すること。主管協会は、一切の責任を負わない。

また、大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

20 その他

(1) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは、0対5またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(2) ピッチでの飲料は水のみとし、ベンチ部分のシート上でのみ飲水を認めピッチ内での飲水は認めない。

(3) 施設の利用規則を遵守すること。

(4) 宿泊及び弁当については、各チームでの対応となります。

【宿泊】郡山市旅館ホテル組合 TEL 024-935-5181

【弁当】日の丸亭 富田店 TEL 024-951-0431 担当 柳田

※会場近いお弁当屋さんで配達可能 お早めに電話してください。

21 問い合わせ先

大会事務局へお願いします。

【大会事務局】

一般財団法人福島県サッカー協会 担当 フットサル委員会 委員長 池田義人

〒963-0204 郡山市土瓜 1-230 柳沼ビル1F

TEL 024-953-5626 Fax 024-953-5627 メール fa07@fukushima-fa.com